

## 泉坂下遺跡出土遺物が県文化財指定

1月27日、常陸大宮市泉坂下遺跡から出土した人面付壺形土器を含む弥生土器48点及び玉類5点が、新たに茨城県有形文化財に指定されました。

泉坂下遺跡は泉地区にあり、平成18年の学術調査で、弥生時代中期の再葬墓が確認されました。この時に出土した遺物が、出土情報が明確で歴史的・文化的価値が高く、弥生時代再葬墓出土資料の中で最も重要であるとの高い評価を受けて、今回の指定に至りました。特に人面付壺形土器は、これまでに知られている中で最も立体的な表現で、造形的にも優れているとのこと。



▲人面付壺形土器 愛称「いずみ」

## 民間自治功労者表彰



2月7日、根本淳子さん（山方）が民間自治功労者として、茨城県市長会長より表彰されました。

根本さんは、平成21年に教育委員及び教育委員長に就任し、豊かな人間性と高い見識を元にリーダーシップを発揮して、教育、文化及び体育の振興発展に貢献しました。



## 善意をありがとう

順不同・敬称略

《常陸大宮市へ》



陶芸家 菊地 弘  
彩泥瓷広口壺

《市内中学生へ》



大宮地区交通安全協会  
反射材

《教育委員会へ》



常陸大宮ライオンズクラブ  
デジタルカメラ

—広報常陸大宮2月号に誤りがありました—

P18スポーツ大会結果「勝田マラソンで3位に！」の記事中、市内在住の木村世奈さんが県民駅伝にも出場した記載がありましたが、以下のとおり誤りがありました。大変申し訳ございませんでした。お詫びして訂正します。

**誤** 常陸太田市チームの選手として  
**正** 常陸大宮市チームの選手として

## 市議会臨時会

平成26年第1回常陸大宮市議会臨時会が、2月5日に開会され、次の議案が審議、可決されました。

- 土地の取得について（道の駅整備用地）
- 平成25年度常陸大宮市一般会計補正予算

## 歴史民俗資料館企画展 —水戸と奥州をつなぐもうひとつの道—南郷道

1月11日～2月23日、歴史民俗資料館企画展「—水戸と奥州をつなぐもうひとつの道—南郷道」が開催されました。

市内の大宮・山方地域を南北に縦貫する南郷道は、棚倉道と並ぶ重要な「脇往還」で、紙やこんにやくなどの特産物が行き交う道でした。古地図や伝承等から復元した南郷道の推定経路、沿道に残る文化財が展示され、期間中約1,500人の来館がありました。

また、関連イベントとして講演会やウォーキングなども開催され、大変好評を得ました。

### 講演会「常陸国の中世の道」



▲茨城大学の高橋修教授による講演会

### 企画展



### 南郷道ウォーク「盛金峠を歩く」



▲難所・盛金峠をウォーキング

## 移動市長室開設

2月、移動市長室を市内5地域で開設しました。平成20年度から実施している移動市長室は、市政を身近に感じていただくことを目的として開設しています。以下の日程で行われ、市民の方から貴重なご意見をいただくことができました。

地域	期日	場所
大宮	2月19日	大宮公民館大賀分館
		下村田公民館
山方	2月5日	山方総合支所
美和	2月13日	美和総合支所
緒川	2月12日	緒川総合支所
御前山		御前山総合支所



▲大宮地域下村田公民館にて

## 食育講演会を開催



▲安藤節子さん

2月11日、文化センター小ホールで、「子どもと食育」と題した講演会が開催されました。これは、市の掲げる郷育立市事業の一環として、市のこれからを担う子どもたちの健全な心身の成長について、食の観点から考えようというもので、講師には、月刊『食

べもの文化』編集長の安藤節子氏（本市出身、常陸大宮大使）をお迎えしました。

先生は、管理栄養士としての長年の経験と研究から、食事の役割や家族と食卓を共にする大切さなどについて、丁寧にわかりやすく話してくれました。



## 教育振興大会を開催

2月18日、緒川総合センターで教育振興大会が開催され、教育関係者や教職員など約500人が出席しました。同大会では、教育の振興に寄与された方々や優秀な成績を取めた方々など、総勢114の団体・個人に感謝状や表彰状が贈られました。

また、第41回花と緑の環境美化コンクール市内審査で優秀な成績を取めた33団体にも表彰状が贈られました。



アトラクションでは、口上<sup>※</sup>や作文発表、なぎなたの演武が披露されました。

※口上

歌舞伎などで、出演者や劇場の代表者が観客に対して舞台から述べるあいさつとされ、初舞台や襲名披露などの時に行われます。



▲口上



▲作文発表



▲なぎなたの演武

## お宝発見事業（第6回）

これまで5回にわたって、市内の小学生が市の誇れるもの、かけがえのないものを学び、体験してきた「常陸大宮市のお宝発見事業」の最終回が、2月22日、実施されました。今回は、27人が参加し、大宮公民館塩田分館を会場に、みんなで餅つき体験を行いました。

餅つきをしたことがない参加者もいましたが、西塩子の回り舞台保存会の方に教えてもらいながら、茨城大学の学生や市高校生会のメンバーと一緒に、楽しく餅つきができました。



## 八田の民生委員・児童委員決定

欠員となっていた民生委員・児童委員が決定しました。（敬称略）

氏名：野上 孝子

連絡先：53-2378

担当地区：八田（坪ノ内、高野、唐木田、三蔵、二ツ塚）

任期は平成26年3月1日から平成28年11月30日までです。

## 広報常陸大宮・ホームページ 掲載広告募集中！

広報紙 半枠（縦45mm×横 85mm）： 9,000円/回  
全枠（縦45mm×横175mm）： 18,000円/回

\*詳しくはホームページをご覧ください。本庁総務課行政改革推進室（☎52-1111 内線322）までお問い合わせください。

URL <http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>

## TOTO 水彩工房

常陸大宮ごぜんやま店

気流止断熱改修

広告

検索！

水周りの修理（水栓、給湯器、漏水修理等）と  
水周りからのリフォーム（風呂、台所、トイレ等）

補助金を活用して賢くリフォーム！！

※常陸大宮市リフォーム資金補助金：20万円以上の工事に対し10%の補助（10万円限度）

## 竹内住設

茨城すまいづくり協議会の登録事業者になりました

常陸大宮市長倉877

電話 0295(55)2539

## 第6回ミュージック・フェスティバル

2月22日、文化センター大ホールで市内の中学校7校と高等学校2校が参加し、第6回ミュージック・フェスティバルが開催されました。

中学生・高校生たちが協力し合い、ひとつの音楽会を作り上げるその姿は、訪れた方々に感動を与えました。



▲各校とも趣向を凝らした演出で観客を楽しませてくれました

## いっしょにまちづくり

### 元気な子どもたちと地域を勉強



茨城大学人文学部  
2年 嶋田 魁人さん

私は、今年度、市内の小学生を対象に6回実施された「常陸大宮市のお宝発見事業」に、高校生や茨城大学の学生と共に、サポート役として参加してきました。昨年度もやはり小学生が地域の勉強をする「ふるさと探検隊」のお手伝いをしました。この2年間で、そばの種まきや手打ち体験、西塩子の回り舞台の見学、西ノ内紙の紙漉きなど、伝統を伝える地元の方々や、それを学ぼうとする多くの子どもたちと触れ合い、世代を超えた交流に大きな意義を感じました。

自分たち大学生や高校生が間に入り、見守ることで、子どもたちにとってお兄さんお姉さんのような存在としてよい役割を果たすことができ、彼らに楽しく、仲良く勉強してもらえたのでよかったです。

自分自身の視野を広める貴重な体験の場として、子どもたちが地域を学ぶ事業に今後も参加し、これまでの経験を生かして、内容についての提案などもできたらと考えています。

## 男女共同参画講座「家庭における介護教室」を開催

2月22日、男女共同参画講座「家庭における介護教室」が緒川総合センターにおいて開催されました。

市男女共同参画推進会議では、男女が共に協力し、家庭生活の役割を果たせるよう生活に役立つ講座を開講しています。

今回は、「家族の介護」をテーマに取り上げ、介護する側と介護される側がより快適に暮らせるように基本的な考え方や介護のコツを学んでもらおうと開催。参加者たちは、体の移動の介助や食事のお世話、口腔内の清潔、誤嚥した時の対処法などについて学び、和やかな雰囲気の中にも真剣な眼差しで取り組んでいました。



▲車椅子体験



▲体の移動の介助

## 災害に備えて防災訓練

2月23日、常陸大宮高等学校を会場に、市内の防災関係機関、消防団員、学校及び地域住民等合わせて約1,200人が参加し、防災訓練が実施されました。

訓練は、東日本大震災と同規模の震度6強の地震が観測されたとの想定で行われ、災害対策本部の設置訓練、住民避難訓練から始まり、様々な訓練項目で防災意識を高めました。



▲止血固定法訓練



▲災害用伝言ダイヤル\*を体験



▲起震車を使い、地震体験訓練



▲避難所体験  
簡易防寒具づくり

### ※災害用伝言ダイヤル

地震などの災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始される声の伝言板。「171」をダイヤルし、音声案内に従って、伝言の録音・再生（録音されている伝言を聞く）を行います。

## エコライフフォーラム開催

3月8日、常陸大宮市エコライフフォーラムが開催され、約230の方が会場を訪れました。

会場となった緒川総合センターに「エコ展示コーナー」を設置。緑のカーテンに取り組んだ事業所や個人宅の写真の展示、各団体による資源を活用した環境にやさしい取り組み等が紹介されました。

また、NPO法人茨城県環境カウンセラー協会の中村恵美子氏を講師に迎え、「みんなで考えよう地球のこと」と題した講演会が行われ、来場した方々は熱心に聞き入っていました。



▲中村先生



## 地球にやさしい取り組みで表彰

平成25年度環境保全茨城県民会議主催の「いばらぎ緑のカーテンコンテスト」で入賞された市内の方々を紹介します。

敬称略

### ◎生育部門（家庭の部）

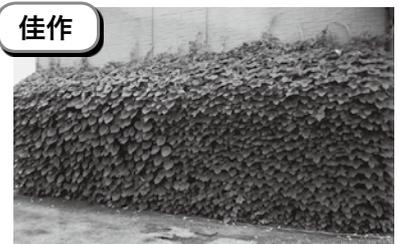
優秀賞 岸 馨（国長）  
佳作 水野谷 修（野中町）



優秀賞

◀岸さん

佳作



水野谷さん▶